

KMS Player 取扱説明書

教師操作編

第1版 2024年3月2日更新

こだまりサーチ株式会社

目次

1.	はじめに	1
2.	コンテンツ管理機能	2
2.1.	コースにKMSプレイヤー管理ブロックを設置する	2
2.2.	コンテンツをアップロードする	4
2.2.1.	コンテンツのアップロード	4
2.2.2.	コンテンツをエンコードする	6
2.2.3.	コンテンツを公開する	7
2.3.	コンテンツを管理する	8
2.3.1.	フォルダを利用する	8
2.3.2.	コンテンツの情報を見る	10
2.3.3.	コンテンツを他の教師と共有する	14
2.3.4.	チャプターを編集する	15
2.3.5.	チャプターをインポートする	17
2.3.6.	ポスターを追加する	19
3.	コンテンツを利用する	21
3.1.	活動モジュールを設置する	21
3.1.1.	活動モジュールをコースに設置する	21
3.1.2.	活動モジュールを設定する	23
3.2.	学生が活動モジュールを利用する	28
3.2.1.	コース内の表示	28
3.2.2.	コンテンツを視聴する	28
3.3.	評定する	31
3.3.1.	評定画面を表示する	31
3.3.2.	活動モジュールの視聴状況のレビュー	32
3.3.3.	評点やコメントを操作する	33
3.4.	複数のページを作成する	34
4.	その他	37
4.1.	追加機能について	37

注記

仕様は予告なく変更になる場合があります。

利用するSaaSやPaaSの仕様は日進月歩であるため、本書での解説と一部が噛み合わない場合がありますが、その場合は現行動作を優先してください。

1. はじめに

本書では、KMSプレイヤー（以下、「本製品」といいます）の教師権限での操作について解説しています。

主な操作の流れは、以下の通りです。

- (1) コンテンツ管理機能でコンテンツをアップロードする
- (2) コースでコンテンツを利用するため、KMSプレイヤー活動モジュールを設置する
- (3) 学生がコースに設置された活動モジュールからコンテンツを閲覧する
- (4) 評価をする

2. コンテンツ管理機能

教師は、自分が所有している動画コンテンツを本機能で管理できます。

管理するコンテンツを、本機能を用いてAzure Media Servicesにアップロードし、再生するための設定を行い、また、チャプターなどの付加情報を追加することができます。

このようにして準備したコンテンツを、コース上に配置する活動モジュールを使って学生に提示し、その視聴履歴を確認したり、視聴履歴に基づいて自動または手動で評価を行うことができます。

2.1. コースにKMSプレイヤー管理ブロックを設置する

まず最初に、コンテンツ管理を行うためのブロックモジュールをコース内に設置します。ブロックの設置は、一般的なブロックの配置と同じ操作です。

(1) 編集モードを開始する

まず、担当しているコースのいずれかに入り、[編集モード] ボタンをクリックして、編集モードを開始します。

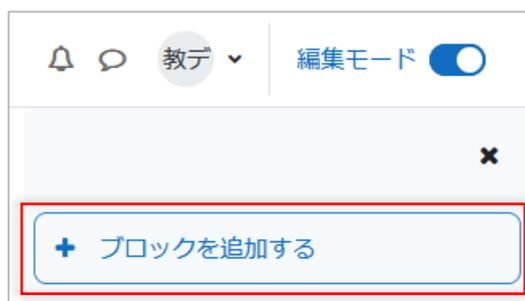


(2) ブロックを追加する

ブロックドロワが表示されていないときは、ブロックドロワを表示します。



[ブロックを追加する] リンクをクリックします。



「ブロックを追加する」ダイアログが表示されますので、一覧から「KMSプレイヤー管理」をクリックして選びます。



すると、以下のようにブロックがブロックドロワに表示されます。



これでKMSプレイヤー管理ブロックの設置が完了しました。

(3) 編集モードを終了する

【編集モード】ボタンをクリックして、編集モードを開終了します。以降、このブロックの操作について解説してゆきます。

2.2. コンテンツをアップロードする

コースに追加した「KMSプレイヤー管理」ブロックを利用して、コンテンツをアップロードしてゆきます。

コンテンツをアップロードし、エンコードし、公開するという3つのステップで操作することで動画を使えるようになります。

2.2.1. コンテンツのアップロード

(1) コンテンツ管理画面に進む

KMSプレイヤー管理ブロックで [コンテンツ管理] リンクをクリックします。



登録済みコンテンツの画面が表示されます。



(2) 「新しいコンテンツのアップロード」ボタンをクリックします。

「コンテンツアップロード」画面に進みます。



(3) ファイルを選択して「アップロード」ボタンをクリックします。

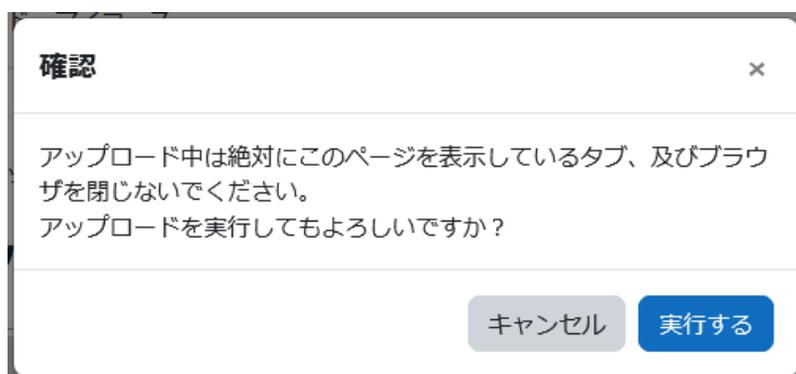
ここで、アップロードする動画ファイルをドラッグ&ドロップで指定します。



ここでは、ファイルタイプが.ts .mpg .mpeg .mp4 .m4v .f4v .movであるファイルを指定できます。

ファイルを指定したら「アップロード」ボタンをクリックします。

すると、以下の確認ダイアログが表示され、「実行する」ボタンをクリックすると、アップロード処理が始まります。



なお、コンテンツファイルのアップロード中に別の画面へ移動したり、ブラウザを閉じたりするとコンテンツファイルのアップロードは中断されますのでご注意ください。

(4) しばらくするとアップロードが完了します。

「登録済みコンテンツ」画面に戻ります。



以上でアップロードは完了です。引き続きエンコード作業に進みます。

2.2.2. コンテンツをエンコードする

コンテンツの右側の「エンコード」ボタンをクリックします。

ファイル名	公開	暗号化	操作
opendata_854x480_768kbp.mp4			エンコード

するとエンコーディング設定画面に進みます。

コンテンツ / エンコード

エンコード

opendata_854x480_768kbp.mp4 のエンコード

トランスフォームプリセット リセット

エンコードする キャンセル

適切なトランスフォームプリセットを選択して、「エンコードする」ボタンをクリックします。

コンテンツ

エンコードを開始しました。 ×

登録済みコンテンツ

タグで検索 コンテンツを検索

ファイル名	公開	暗号化	操作
opendata_854x480_768kbp.mp4	スケジュール		キャンセル

登録済みコンテンツの画面に戻り、エンコードがはじまります。

エンコード中は、エンコードの進捗状況が表示されます。エンコードの完了までには少々時間が掛かりますが、完了までお待ちください。

ファイル名	公開	暗号化	操作
opendata_854x480_768kbp.mp4	処理中 (26 %)		キャンセル

なお、同時にエンコードできる数には限りがあります。エンコード待ちになっている場合には進捗状況の代わりに「キュー」と表示され、エンコード開始待ち状態であることを示します。その場合はエンコードが開始されるまでお待ちください。

一方、エンコードを中止したい場合は【キャンセル】ボタンを押下してください。

また、エンコードが完了すると以下のように表示されます。

ファイル名	公開	暗号化	操作
opendata_854x480_768kbp.mp4			公開する

引き続き公開設定を行います。

2.2.3. コンテンツを公開する

登録済みコンテンツの画面の登録済みコンテンツの一覧で「公開する」ボタンをクリックします。

コンテンツ

登録済みコンテンツ

タグで検索

ファイル名	公開	暗号化	操作
opendata_854x480_768kbp.mp4			公開する

新しいコンテンツのアップロード

以下の「コンテンツ公開」画面が表示されます。

コンテンツ / コンテンツ公開

opendata_854x480_768kbp.mp4 を公開します

公開有効期間  
(日)

コンテンツ暗号化 

公開する キャンセル

ここでは公開日数を設定し、コンテンツを暗号化するかどうかを選択します。公開有効期間は日数で設定しますが、1~99999日まで設定できますが、このコンテンツをいつまで使うかに合わせて日数を設定してください。コンテンツ暗号化は、このMoodle以外から再生されたくない場合にチェックをONにしてください。(通常はONにするのが良いでしょう)上記を設定したら「公開する」ボタンをクリックしてください。

登録済みコンテンツの画面に戻り、コンテンツを公開した旨のメッセージが表示されます。

The screenshot shows the 'コンテンツ' (Content) management interface. At the top, a light blue notification bar states 'コンテンツを公開しました。' (Content published). Below this, the '登録済みコンテンツ' (Registered Content) section features a search bar with the text 'コンテンツを検索' and a magnifying glass icon. A table lists the content with columns for 'ファイル名' (File Name), '公開' (Public), '暗号化' (Encryption), and '操作' (Action). The first row shows the file 'opendata_854x480_768kbp.mp4'. The '公開' column has a lock icon, and the '暗号化' column has a padlock icon. Two callout boxes provide context: one points to the '公開' icon with the text 'コンテンツが公開されていることを示します。' (Indicates that the content is published), and another points to the '暗号化' padlock icon with the text 'コンテンツが暗号化されていることを示します。' (Indicates that the content is encrypted).

これでコンテンツを視聴できるようになりました。

コンテンツが暗号化されていることを示します。

2.3. コンテンツを管理する

2.3.1. フォルダを利用する

フォルダを使って、コンテンツを整理することができます。

(1) フォルダを作成する

登録済みコンテンツの画面を表示します。

This screenshot is similar to the previous one, showing the '登録済みコンテンツ' (Registered Content) table. A blue button labeled '新しいコンテンツのアップロード' (Upload New Content) is visible below the table. A red rectangular box highlights the 'フォルダを作成' (Create Folder) button located at the bottom left of the content area.

上記のように、[フォルダを作成] ボタンをクリックすると、フォルダ名を指定する画面が表示されます。

The 'フォルダの作成' (Create Folder) dialog box is shown. It has a title 'フォルダの作成' and a label 'フォルダ名' (Folder Name). A text input field contains the text 'よく使う動画' (Videos I use often). At the bottom, there are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel).

ここでフォルダ名を設定して [保存] ボタンをクリックします。

フォルダが作成されます。



(2) コンテンツをフォルダに入れる

コンテンツをフォルダに入れるには、コンテンツをドラッグしてフォルダに重ね、マウスボタンを放します。



すると、以下のようにフォルダの中に入ります。



(3) コンテンツをフォルダから移動する

フォルダ内のコンテンツを別のフォルダ等に移動する場合は、以下のようにコンテンツの ⇄ アイコンをクリックします。

すると、移動先のフォルダの候補がダイアログに表示されるので、そのリンクをクリックします。



コンテンツが選択したフォルダに移動します。

2.3.2. コンテンツの情報を見る

登録済みコンテンツの画面を表示し、コンテンツ名のリンクをクリックします。

登録済みコンテンツ

タグで検索 コンテンツを検索

ファイル名	公開	暗号化	操作
▶ よく使う動画 (0)			⚙️
🔗 opendata_854x480_768kbp.mp4	🕒	🔒	

[新しいコンテンツのアップロード](#)

すると、コンテンツ詳細画面に進みます。

[コンテンツ](#) / [コンテンツ詳細](#)

opendata_854x480_768kbp.mp4 の詳細

ファイル名	opendata_854x480_768kbp.mp4		
説明	✎		
タグ	⚙️		
ファイルサイズ	11.89MB		
再生時間	0:02:03		
エンコードプリセット	H264MultipleBitrateSD		
エンコードファイルサイズ	20.32MB		
公開情報	#	公開終了日時	暗号化
	1	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 ClearKey
	2	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 DRM
ポスター	ポスターは登録されていません。⚙️		
チャプター	未登録 ⚙️		
コンテンツ分析	メタデータ未抽出 ⚙️		
スライド	無効 ⚙️		
作成日時	2024年 02月 26日(月曜日) 17:17		
最終更新日時	2024年 02月 26日(月曜日) 17:46		

[再生の確認](#)

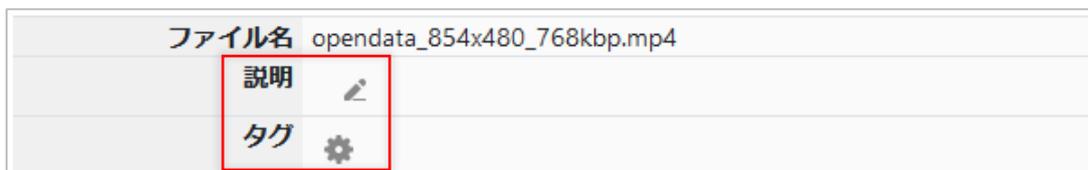
[非公開にする](#) [エンコードを削除する](#) [オリジナルを削除する](#) [コンテンツの削除](#)

[コンテンツ使用可能ユーザの編集](#)

この画面では、コンテンツの情報の確認、コンテンツに追加した情報の編集、非公開設定やコンテンツの操作、コンテンツを他の教師と共有すること、などの操作ができます。

(1) 説明を編集する

説明の鉛筆アイコンをクリックすると、編集可能になります。



(2) タグを編集する

⚙️のアイコンをクリックすると、編集画面に遷移します。



テキスト入力欄にタグに設定する文字列をセットして「タグを追加する」ボタンをクリックすると、その文字列がタグとしてセットされます。

一方、設定済みのタグをクリックすると、以下のように選択状態を示す色が付きますので、「選択したタグを削除する」ボタンをクリックすると、そのタグが削除されます。



タグの編集が終わったら、コンテンツ詳細のリンクをクリックして、コンテンツの詳細画面に戻ります。



(3) 動画の再生確認をする

このコンテンツを試しに視聴することができます。

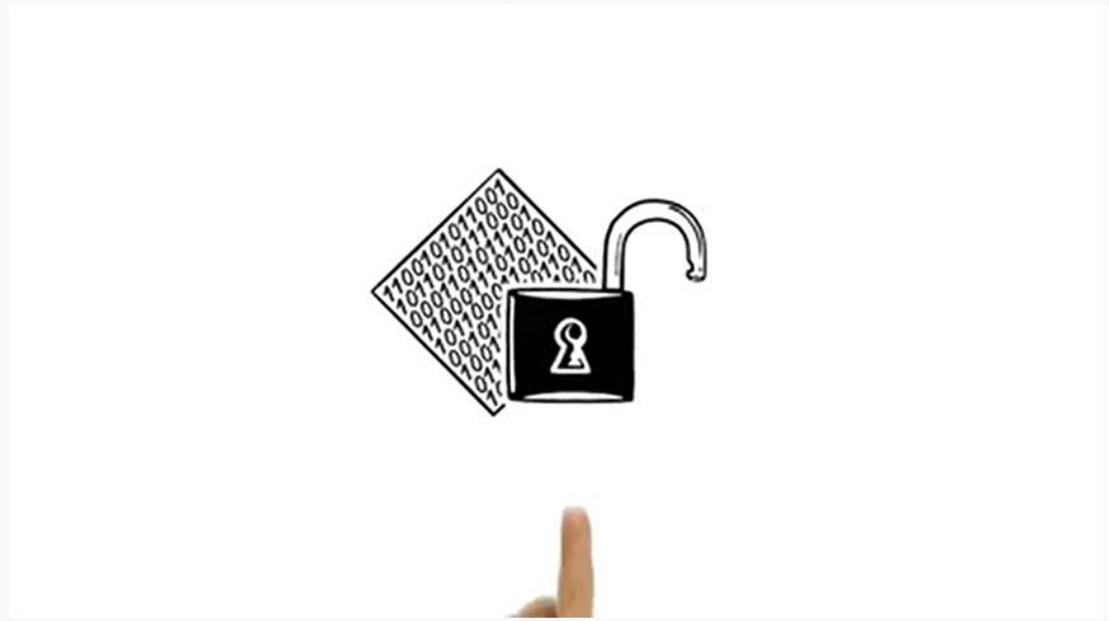
作成日時	2024年 02月 26日(月曜日) 17:17
最終更新日時	2024年 02月 26日(月曜日) 17:46

再生の確認

「再生の確認」ボタンをクリックすると、以下の再生確認画面が表示されます。

コンテンツ / コンテンツ詳細 / 再生確認

opendata_854x480_768kbp.mp4の再生確認



0:02 2:03

再生確認が終わったら、コンテンツ詳細のリンクをクリックして、コンテンツの詳細画面に戻ります。

(4) 非公開にする

コンテンツ詳細画面の「非公開にする」ボタンをクリックすると、公開したコンテンツを非公開にします。コンテンツを視聴できなくなります。

最終更新日時 2024年 02月 26日(月曜日) 17:46

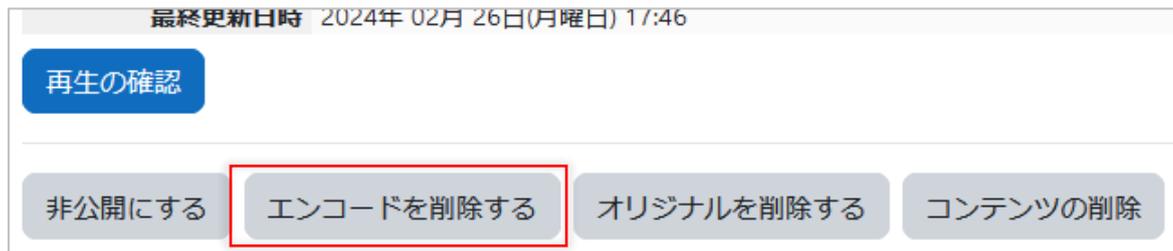
再生の確認

非公開にする エンコードを削除する オリジナルを削除する コンテンツの削除

その場合でも、コースに設置したモジュールは削除されず、視聴しようとするエラーが表示されます。また、公開日数や暗号化の有無を変更する場合には、一度非公開にしてから、設定を変えて公開してください。

(5) エンコードを削除する

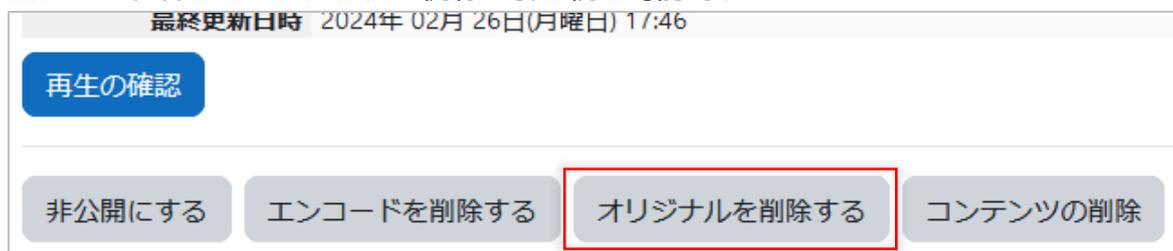
コンテンツ詳細画面の「エンコードを削除する」ボタンをクリックすると、コンテンツを非公開にしたうえで、エンコードしたコンテンツデータを削除します。その場合もコンテンツを視聴できなくなります。



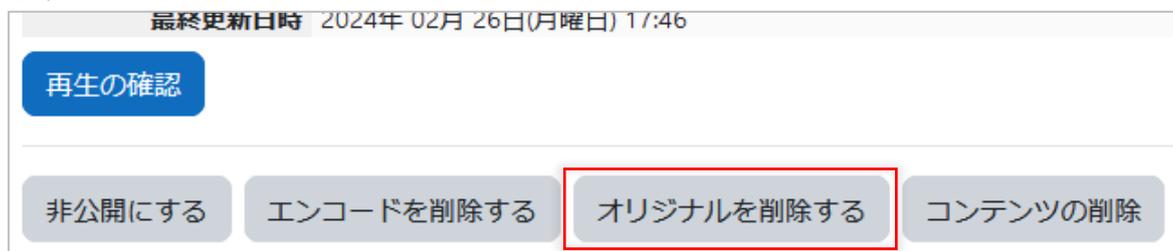
エンコード設定(ビットレート等)を変更する場合には、一旦エンコードを削除してから再度エンコードしてください。

(6) オリジナルを削除する

コンテンツ詳細画面の「オリジナルを削除する」ボタンをクリックすると、アップロード済みでエンコードする前の動画ファイルを、ストレージから削除します。この場合はエンコード済みのコンテンツの視聴は引き続き可能です。

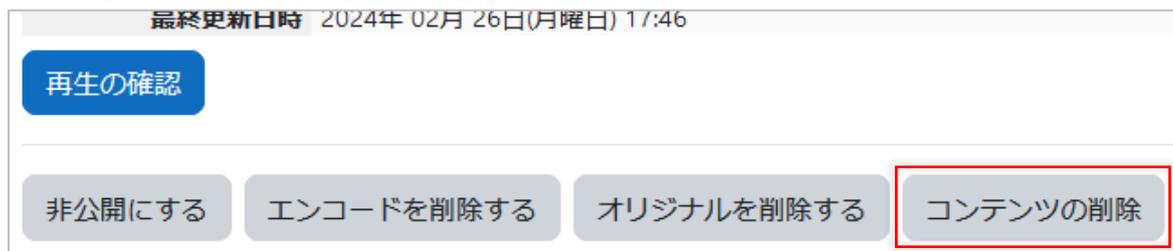


ただし、再度エンコードする場合には、コンテンツをアップロードしなおす必要があります。



(7) コンテンツを削除する

コンテンツ詳細画面の「コンテンツを削除する」ボタンをクリックすると、コンテンツを非公開にし、エンコード前の動画ファイルと、エンコード済みのコンテンツの両方を削除します。コンテンツは視聴できなくなります。



そのコンテンツを今後は利用しない場合には、この機能でコンテンツを削除するとよいでしょう。

2.3.3. コンテンツを他の教師と共有する

本製品ではコンテンツを他の教師と共有できます。同じコンテンツをそれぞれの教員がアップロードすると、ストレージを余計に消費してしまうので、この機能で共有することでストレージ容量を節約できます。

Moodle内でいずれかのコースで教師となっているユーザを共有先に指定できます。

(1) コンテンツ使用許可の画面に進みます

以下の [コンテンツ使用可能ユーザの編集] ボタンをクリックします。

作成日時 2024年 02月 26日(月曜日) 17:17
最終更新日時 2024年 02月 26日(月曜日) 17:46

再生の確認

非公開にする エンコードを削除する オリジナルを削除する コンテンツの削除

コンテンツ使用可能ユーザの編集

(2) リストからユーザを選びます

左のリストはすでに共有されているユーザです。右は新たに共有可能な相手の一覧です。

opendata_854x480_768kbp.mp4 の共有

既存のユーザ

潜在的なユーザ

既存のユーザ (1)
山田 一郎

潜在的なユーザ (4)
ユーザ管理
西野 恵
坂田 吉保
藤原 道長

→ 追加

削除 ▶

検索 [] クリア

検索 [] クリア

右のリストでユーザを選び [追加] ボタンをクリックすると、そのユーザに使用を許可します。また、左のリストでユーザを選び [削除] ボタンをクリックすると、そのユーザを許可対象から外せます。

使用許可されたコンテンツは、KMSプレイヤー（活動モジュール）で動画を選択する際に選択できるようになります。すでにKMSプレイヤーに設定済みのコンテンツは、使用許可の状況が変わっても、再生できなくなることはありません。

2.3.4. チャプターを編集する

コンテンツにチャプター（目次）を設定し、再生する際にチャプターごとにジャンプする機能があります。その機能を利用するには、コンテンツ詳細画面のチャプターの  ボタンをクリックします。

なお、チャプターの編集機能はスマートフォンからは利用できない場合があります。

エンコードファイルサイズ	20.32MB		
公開情報	#	公開終了日時	暗号化
	1	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 ClearKey
	2	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 DRM
ポスター	ポスターは登録されていません。 		
チャプター	未登録 		
コンテンツ分析	メタデータ未抽出 		
スライド	無効 		
作成日時	2024年 02月 26日(日曜日) 17:17		

(1) チャプターリストを追加する

チャプターは多国語に対応できます。

まずは「追加」ボタンをクリックします。

コンテンツ / コンテンツ詳細 / チャプターリスト

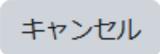
opendata_854x480_768kbp.mp4 チャプターリスト

すると、チャプターを追加する言語を選択する画面に進みます。

opendata_854x480_768kbp.mp4 チャプターを追加

追加するチャプターの言語

ここでは、チャプターを追加する言語を選び、「追加」ボタンをクリックします。

すると、チャプターリストの画面に進みます。

コンテンツ / コンテンツ詳細 / チャプターリスト

チャプターを追加しました。 

opendata_854x480_768kbp.mp4 チャプターリスト

1  Japanese / 日本語    

日本語のチャプターが追加されています。引き続き、チャプターの内容を編集してゆきます。

(2) チャプターを編集する

チャプターリストで ⚙️ ボタンをクリックします。



するとチャプター編集画面に進みます。



ここで、チャプターの開始位置を選び、名前を入力して、[追加] ボタンをクリックすると、チャプターが追加されます。

チャプターの名前や開始位置を変更して [保存] ボタンをクリックするとチャプターの変更が保存され、[削除] ボタンをクリックすると、チャプターを削除することもできます。

チャプターリストに戻るには、ナビゲーションバーの [チャプターリスト] をクリックします。

(3) チャプターを利用する

チャプターを設定したコンテンツは、再生すると以下のように画面右側にチャプターが表示されます。



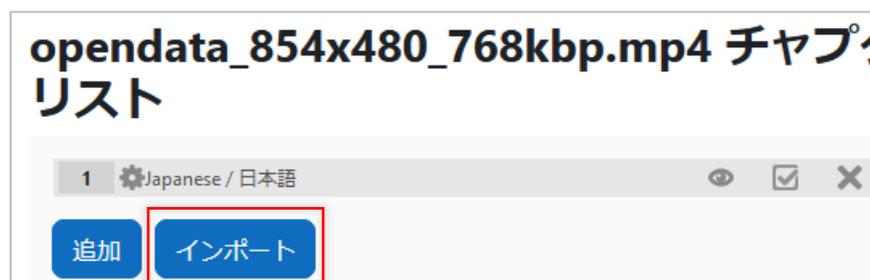
現在再生中のチャプターがハイライト表示されており、チャプターの全範囲を視聴した場合には、緑色のチェックマークが表示されます。

2.3.5. チャプターをインポートする

チャプターリスト画面で、言語を選びインポートボタンをクリックすると、チャプターのデータインポートが可能です。

(1) チャプターをインポートする

チャプターリストで「インポート」ボタンをクリックします。



すると、次ページのような「チャプターのインポート」画面が表示されます。

opendata_854x480_768kbp.mp4 チャプターをインポート

言語

文字エンコード

インポートする ! 新しいファイルの最大サイズ: 1 GB
ファイル



あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

許可されるファイルタイプ:

text/tab-separated-values .tsv
カンマ区切り値 .csv

チャプターの言語、アップロードするCSVファイルの文字エンコードを選び、「インポートするファイル」にCSVファイルをドロップして、「インポート」ボタンをクリックします。

[コンテンツ](#) / [コンテンツ詳細](#) / [チャプターリスト](#)

チャプターファイルのインポートが完了しました。×

opendata_854x480_768kbp.mp4 チャプターリスト

1	Japanese / 日本語		<input checked="" type="checkbox"/>		
2	English		<input type="checkbox"/>		

インポートが完了すると、上記のように指定した言語のチャプターが追加されます。

(2) アップロード可能なチャプターデータの形式

以下のように、時:分:秒, チャプターの名前、の形式のCSV形式のファイルに対応しています。

	A	B	
1	0:00:00	Introduction	
2	0:00:05	Introduction by Mick Williamson	
3	0:01:01	Susan Andrews speaks	
4	0:01:41	Tell student Katarina	
5	0:02:01	Ania Dabrowska speaks	
6	0:02:24	Lecturers introduction	
7	0:02:46	Introduction to curriculum	
8	0:03:09	Information about the location	
9			
10			

文字エンコードは、UTF-8またはShift-Winが選択可能です。

2.3.6. ポスターを追加する

ポスター画像は、視聴者がコンテンツの概要を把握するのに役立ちます。

ポスターを設定するには、コンテンツ詳細画面のポスターの  ボタンをクリックします。

エンコードファイルサイズ	20.32MB		
公開情報	#	公開終了日時	暗号化
	1	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 ClearKey
	2	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 DRM
ポスター	ポスターは登録されていません。 		
チャプター	未登録 		
コンテンツ分析	メタデータ未抽出 		
スライド	無効 		
作成日時	2024年 02月 26日(日曜日) 17:17		

(1) ポスター画像をアップロードする

以下の画面が表示されますので、ポスターの画像ファイルをドロップします。

コンテンツ / コンテンツ詳細 / ポスター設定

opendata_854x480_768kbp.mp4 ポスターの設定

アップロードする  最大ファイルサイズ: 1 GB / 最大ファイル数: 1
ファイル

📁 📁

🗑️ 📄 📁

📁 ファイル



あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

📄 📄

アップロードする キャンセル

ファイルをドロップし終わったら、[アップロードする] ボタンをクリックします。

(2) アップロードしたポスター画像を確認する

ポスター画像がアップロードされると、コンテンツ詳細画面にポスターのファイル名が表示されます。

エンコードプリセット	H264MultipleBitrateSD		
エンコードファイルサイズ	20.32MB		
公開情報	#	公開終了日時	暗号化
	1	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 ClearKey
	2	2074年 02月 13日(火曜日) 17:52	有効 DRM
ポスター	Capture20240227_165953_00.png ⚙️		
チャプター	登録済み ⚙️		

ファイル名をクリックするとサムネイルを表示することができます。



3. コンテンツを利用する

コンテンツ管理機能で用意したコンテンツを教材として利用します。

教材として利用する際には、「KMSプレイヤー」活動モジュールをコース内に設置し、視聴させるコンテンツを選び、表示内容や評価方法等を設定します。

このようにして設定した活動モジュールを、学生に視聴させて、視聴履歴を取り、評価することができます。

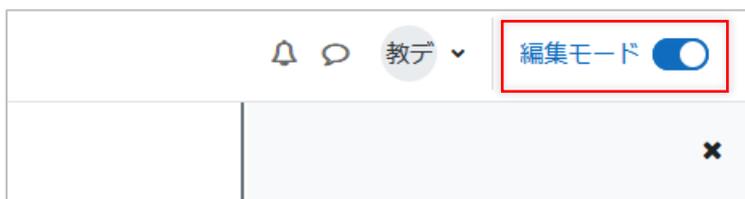
3.1. 活動モジュールを設置する

Moodle標準の活動モジュールと同様の方法で設置できます。

3.1.1. 活動モジュールをコースに設置する

(1) 編集モードを開始する

[編集モード] ボタンをクリックします。



(2) [活動またはリソースを追加する]リンクをクリックする

編集モードに切り替わったら、「KMSプレイヤー」活動モジュールを追加したいコースセクションの [活動またはリソースを追加する] リンクをクリックします。



(3) KMSプレイヤーを追加する

表示されるダイアログから、「KMSプレイヤー」をクリックします。



すると以下のような設定画面が表示されますので、名称等を設定します。



3.1.2. 活動モジュールを設定する

活動モジュールの設定項目にはいくつかの項目がありますので、およそ以下の通り設定してください。

(1) 名称・説明

コースページに表示する名称を設定してください。

また、必要に応じて説明を書き加えることもできます。

The screenshot shows the '設定' (Settings) tab for a course. The title is '新しい KMSプレイヤー をトピック 1 に追加する'. Under the '一般' (General) section, there is a '名称' (Name) field and a '説明' (Description) field. The description field has a rich text editor toolbar. A yellow callout box points to the description field with the text: '小テストのように、複数のコンテンツからなる教材を作成することもできます。その場合は、[複数のページを作成]をチェックしてください。(操作方法は後述します)'. Below the description field, there are two checkboxes: 'コースページに説明を表示する' and '複数のページを作成'.

(2) コンテンツ

視聴するコンテンツを設定するには、[使用するコンテンツ] をクリックします。

The screenshot shows a dropdown menu labeled '使用するコンテンツ'. The selected item is 'opendata_854x480_768kbp.mp4'.

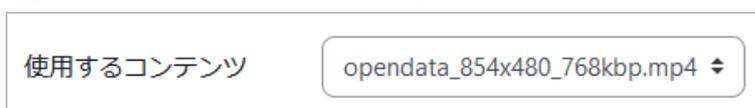
クリックすると、以下のダイアログが表示されます。

The screenshot shows a dialog box titled 'コンテンツを選択する'. It has a search bar with 'タグで検索' and 'コンテンツを検索'. Below the search bar, there is a table with columns 'ファイル名' and '状態'. The table shows a folder 'よく使う動画 (1)' and a file 'opendata_854x480_768kbp.mp4'. There is an 'OK' button at the bottom right.

タグやファイル名で、コンテンツを絞り込むこともできます。
 設置したいコンテンツをクリックすると、そのコンテンツが選択されます。



選択されたコンテンツの名前が表示されます。



(3) アピアランス

教材の表示形式についても設定することができます。



各項目の設定は以下ようになります。

再生速度の表示	学生が視聴する際に、再生速度を操作できる機能がありますが、その機能を学生に提供するかどうかを選択できます。
シークバーの表示	学生が視聴する際に、再生位置を変更できる機能がありますが、その機能を学生に提供するかどうかを選択できます。
スキップ機能の表示	学生が視聴する際に、コンテンツを「秒送り」で再生できる機能があります。その機能を学生に提供しない場合は「スキップ機能なし」を選択します。

(4) タイミング

教材を提示する期間を、公開日時と終了日時で指定できます。
特に期間制限をしない場合は、それぞれ「有効にする」をNoにします。

▼ タイミング

公開日時 ? 28 ⇅ 2月 ⇅ 2024 ⇅ 18 ⇅ 51 ⇅ 

有効にする

終了日時 28 ⇅ 2月 ⇅ 2024 ⇅ 18 ⇅ 51 ⇅ 

有効にする

(5) 評点

最大評点や評定方法を設定します。
最大評点はコースの運用方針に従って適宜設定してください。

▼ 評点

評点 ! 100

評定方法 再生範囲の割合による自動評価 ⇅

再生範囲 ! ? 100
の割合 (%)

受講可能回数 無制限 ⇅

最終評定 全ての受講の再生範囲の割合による評価 ⇅

1秒未満の視 ?
聴履歴 採点しない ⇅

- 評点
この教材で与える評点の満点を設定します。
- 評定方法
以下の評定方法から選択できます。

手動評価	手動で評点をつける場合に選択してください。 この評定方法は、「手動評価(視聴履歴なし)」とは異なり、再生履歴を記録します。
再生範囲の割合による自動評価	この評定方法では、[再生範囲の割合]を設定してください。 学生が再生した範囲が、コンテンツの全体長さのどれくらいに相当するかを基準に、その割合によって自動評価します。 [再生範囲の割合]が80%に設定されている場合、100秒の動画のうち80%を視聴すると満点が与えられます。

再生回数による自動評価	この評価方法では、[再生回数] を設定してください。 学生がコンテンツ全体を再生した回数で自動評価します。 少しでも見ていない部分があれば点数は与えられませんし、[再生回数] が2回に設定されていれば、コンテンツ全体を万遍なく2回再生しなければ点数は与えられません。
手動評価(視聴履歴なし)	大量に配信する場合で、再生結果を記録しない場合に選択してください。この評価方法では再生履歴を記録しません。

- 受講可能回数
1人の学生が最大何回まで視聴できるかを設定できます。
- 最終評価
複数回の受講が可能なので、最終評価を決める方法を選択します。

全ての受講の中での最高評価による評価	複数回の受講により点数が最終評価を決める場合に、最高評価を以て最終評価とします。
全ての受講の再生範囲の割合による評価	複数回の受講を通して、再生範囲の論理和を求め、再生範囲の割合や再生回数を算出し、最終評価を求めます。 手動評価の場合には利用できません。

- 1秒未満の視聴履歴
この設定では1秒未満の視聴履歴を評価に含めるかどうかを決定します。「採点しない」を設定した場合は1秒未満の視聴履歴(シークバーをクリックすると発生)は採点されません。

(6) 補足ブロック設定

補足ブロックを利用すると、動画の再生中に補足情報を提示できます。
以下のようにタイトルとコンテンツを設定できます。

▼ **補足ブロック設定**

タイトル

コンテンツ

↓ A B I ☰ ☰ ☰ ☰ 🔗 🔄 😊 🖼️ H-P

📄 📄

この動画の関連資料は第一図書館2階で展示中です。

補足ブロックを削除する

設置済みのブロックを削除する場合は、「補足ブロックを削除する」をYesにします。

補足ブロックを使うととは、下図のように再生中に補足資料や情報を提示するための領域が出現します。

資料を見る

0:00 2:03

▶ 歩 ⏪ 10 ⏩ 📶 🔊 480px 🖥

目次

- はじめに
- オープンデータについて
- 事例紹介
- オープンデータと起業家や科学者
- 興味深い発見は共有しましょう
- オープンデータのメリット
- プライバシーを大切にしましょう
- オープンデータの役割

関連資料リンク

この動画の関連資料は第一図書館 2階で展示中です。

(7) その他

モジュール共通設定等は、コースの運用方針に合わせて適宜設定してください。それぞれの設定が完了したら、[保存してコースに戻る] ボタンまたは [保存して表示する] ボタンをクリックして、活動モジュールを保存してください。

> **モジュール共通設定**

> **利用制限**

> **タグ**

> **コンピテンシ**

コンテンツ変更通知を送信する ?

(8) 設定が終わったら、「保存してコースに戻る」ボタンをクリックします。

3.2. 学生が活動モジュールを利用する

コースに設置した「KMSプレイヤー」活動モジュールを学生に視聴させます。
本項では学生の操作について、簡単に紹介します。

3.2.1. コース内の表示

学生がコースに入ると、「KMSプレイヤー」活動モジュールが表示されます。



3.2.2. コンテンツを視聴する

活動モジュールをクリックすると、[受講開始] ボタンが表示されますので、クリックします。



すると、視聴画面が表示されます。



動画のコントロールは以下のように利用します。



[再生] ボタンをクリックすると再生が始まり、[停止] ボタンをクリックすると再生が中断します。

視聴が終了したら、[受講完了] ボタンをクリックし、受講概要画面に進みます。

受講概要

コンテンツ	ステータス	再生範囲の割合 (%)	再生回数 (回)
1 資料を見る	受講済	0.00%	0

すべてを送信して終了する

受講結果を提出する場合は、[すべてを送信して終了する] ボタンをクリックします。すると、レビュー画面に進みます。

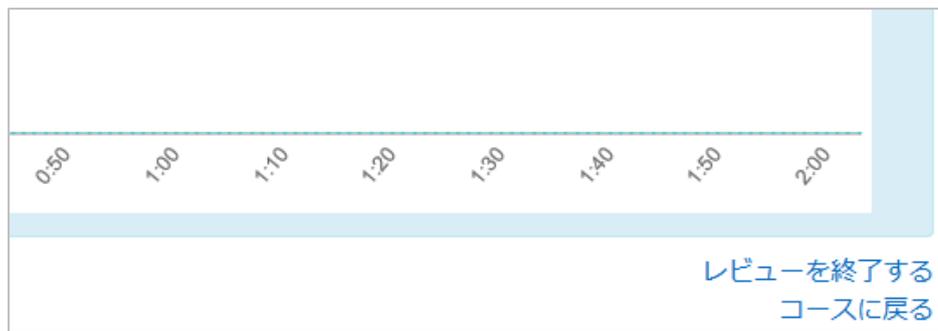
democourse / 資料を見る / レビュー

KMSプレイヤー

資料を見る

開始日時	2024年 02月 28日(水曜日) 19:42
ステータス	受講完了
完了日時	2024年 02月 28日(水曜日) 19:42
滞在時間	8分 14秒
総再生時間	0秒
再生範囲の割合	0.00%
得点	0.00 / 100.00
最終評点	✓ 0.00 / 100.00

レビュー画面では、視聴結果のグラフや、自動評定の場合の評点などが表示されます。



確認が終わったら、「レビューを終了する」リンクまたは「コースに戻る」リンクをクリックして、次の画面に進んでください。

3.3. 評定する

教師が学生の視聴結果を確認する操作です。

3.3.1. 評定画面を表示する

教師ユーザがコースを表示し、「KMSプレイヤー」活動モジュールをクリックします。

The screenshot shows the 'demo course' page with a navigation menu (コース, 設定, 参加者, 評定, レポート, さらに) and a '一般' section. Under 'トピック 1', the 'KMSプレイヤー 資料を見る' link is highlighted with a red box.

すると、KMSプレイヤーのページが表示されます。

The screenshot shows the 'KMSプレイヤー 資料を見る' page with a navigation menu (KMSプレイヤー, 設定, さらに). The '資料を見る' link is highlighted with a red box, and a '受講件数 1' link is also highlighted with a red box.

中央部の「受験件数」と表示されているリンクをクリックすると、学生の受講状況の一覧を確認できる評定画面に進みます。

	姓/名	メールアドレス	状態	開始日時	受講完了	滞在時間	最大評点/100.00
<input type="checkbox"/>	学デ デモユーザー 学生 1 受講をレビューする	demo_student1@example.com	受講完了	2024年 03月 2日 11:05	2024年 03月 2日 11:08	2分 29 秒	92.68

3.3.2. 活動モジュールの視聴状況のレビュー

この画面で、「受講をレビューする」のリンクをクリックします。

	姓 / 名	メールアドレス	状態	開始日時	受講完了	滞在時間	最大評点 / 100.00
<input type="checkbox"/>	学デ デモユーザー 学生1	demo_student1@example.com	受講完了	2024年 03月 2日 11:05	2024年 03月 2日 11:08	2分 29 秒	92.68

すると、視聴状況の詳細が表示されます。



このグラフでは、学生がどの範囲を何回視聴したかを詳しく確認できます。

3.3.3. 評点やコメントを操作する

この画面で、[コメントを追加または評点を更新する] リンクをクリックします。

学デ	デモユーザー 学生1
開始日時	2024年 03月 2日(土曜日) 11:05
ステータス	受講完了
完了日時	2024年 03月 2日(土曜日) 11:08
滞在時間	2分 29秒
総再生時間	2分 5秒
再生範囲の割合	92.68 %
得点	92.68 / 100.00
最終評点	✓ 92.68 / 100.00

[コメントを追加または評点を更新する](#)

すると、評点を変更したり、コメントを設定したりできます。

受講内容
受講完了
92.68 / 100.00

コメント

↓ A B I [List icons] [Link icon] [Refresh icon]

😊 🖼️ H-P ⓘ 🗨️

得点
92.68 / 100.00

[保存](#)

ここで「保存」ボタンをクリックすると、評点やコメントが保存されます。

3.4. 複数のページを作成する

KMSプレイヤー活動モジュールでは、小テスト (Quiz) と同様に複数のコンテンツから1つの教材を作成できます。その場合は、[複数のページを作成] をチェックします。

▼ 一般

名称 ! ? 複数の資料を見る

説明

コースページに説明を表示する ?

複数のページを作成

その後、[保存して表示する] ボタンをクリックします。

> コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する ?

保存してコースに戻る 保存して表示する キャンセル

! 必須入力

次に、画面上部の「ページを編集する」タブをクリックします。

democourse / 複数の資料を見る

KMSプレイヤー
複数の資料を見る

KMSプレイヤー 設定 ページを編集する さらに▼

複数の資料を見る ?

プレビューする コースに戻る

すると、ページの編集画面に進みます。

KMSプレイヤー 設定 ページを編集する さらに▼

ページリスト: 複数の資料を見る?

コンテンツ: 1 | このコンテンツは公開されています。

最大評点: 100.00 保存

合計評点: 100.00

ページ 1 100.00

ページを編集する

ページを追加する 追加

ページを追加するときは、[追加] リンクをクリックします。

すると、以下のようにページ名や説明、このページで使用するコンテンツ、このページの最大評点、補足ブロックの設定を行う画面が表示されます。

KMSプレイヤー 設定 ページを編集する さらに▼

ページの編集

ページ名 !

説明

使用するコンテンツ opendata_854x480_768kb.mp4 ▼

最大評点 !

▼ 補足ブロック設定

タイトル

コンテンツ

保存 キャンセル

各項目を設定したら [保存] ボタンをクリックして保存してください。

以下のように新しいページが追加されます。

KMSプレイヤー 設定 ページを編集する さらに▼

ページを保存しました。 ×

ページリスト: 複数の資料を見る ?

コンテンツ: 2 | このコンテンツは公開されています。 最大評点: 保存

合計評点: 150.00

ページ 1				追加
+	1	⚙️ 複数の資料を見る	×	<input type="text" value="100.00"/> ✎
ページ 2				追加
+	2	⚙️ 世界にはいろんな文化があります	×	<input type="text" value="50.00"/> ✎
				追加

4. その他

4.1. 追加機能について

KMSプレイヤー製品には、いくつかのオプションの拡張機能があります。

- コンテンツに字幕をつけたいとき
オプションの「字幕管理」プラグインをご利用いただけます。
複数の言語の字幕を一緒に管理できます。
- コンテンツとスライド画像を一緒に表示したいとき
オプションの「スライドプラグイン」プラグインをご利用いただけます。
動画のタイムラインに合わせて自動でスライド画像を切り替えて表示できます。

以上。